

令和5年度 社会福祉法人秋桜会  
湊高台保育園 事業報告書

1 湊高台保育園の運営

(1) 定員 3号認定 40名

(2) 年齢別・月別入園園児数 (各月初日現在)

月 歳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	5	5	6	7	12	14	14	16	16	16	17	18	146
1歳児	24	24	24	25	26	26	26	26	26	26	26	26	305
計	29	29	30	32	38	40	40	42	42	42	43	44	451

(3) 職員配置

職 種	員 数	常 勤	非常勤	備 考
園長	1	1		
副園長	1	1		
主任保育士	1	1		
保育士	13	9	4	
調理師	3	1	1	育休 1
管理栄養士	1		1	
子育て支援員	1		1	
嘱託委(歯科・内科)	2		2	
外部講師	2		2	

令和6年 3月31日現在

#### (4) 会議の開催状況

	回数	内容
職員会議	適宜 (月1回以上)	職員への伝達や、職員一人ひとりの倫理、職務及び責任の理解、保育の内容に関する全体的な計画についての話し合いを行う。
ケース会議	適宜	クラスの気になる子の様子について職員全員で周知し、具体的ななかかわりについての理解を図る。
給食会議	月1回	各クラスの喫食状況や分量等を報告し合い、献立や行事食・食育活動についての打ち合わせを行う。
行事会議	行事毎	行事の打ち合わせや反省、今後の課題などを話し合う。
事故防止委員会	年7回	ヒヤリハットの検証や事故防止のための具体的な手立てについて話し合う。

※その他、クラスごとのミーティングは毎日行い、保育の内容や環境設定などの打ち合わせを行う。また、各会議録は全員に速やかに回覧して情報を共有し、共通認識をもって現場での業務につなげている。

## 2 教育保育の実施状況

### 保育理念（事業運営方針）

「豊かに生きる力を育てる」生きていくうえで基本となる強い心と丈夫な身体を作り、子どもたちが現在を最もよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培う教育・保育を目指す。

#### ・(1) 保育目標 ・「こころも からだも つよいこ」

- ・愛着関係の確立
- ・歩行等探索活動の保障
- ・安心安全の保障

#### ・(2) 教育保育方針

- ・保育にかかわる専門職同士が協力し、それぞれの専門性を発揮しながら、養護と教育の一体的な展開を図り、保育の内容の質を高め、充実させる。
- ・子どもの主体的な発達要求に応答する環境を豊かに整え、自ら興味や関心を持って環境にかかわり、チャレンジしたことへの充実感や満足感を味わわせ年齢なりの心情、意欲、態度を養う。
- ・家での子どもの生活を視野に入れ、家庭との連携を密にして、積極的に子どもの発達過程に応じた育ちを築き、保護者の共感を得て養育力の向上を支援しつつ、エンパワメントを引き出していく。
- ・子どもが育つ道筋や生涯教育を見据えた長期視野を持って、後伸びの力をつけ、こども園と情報交換し、交流を密にして積極的に連携していく。

### (3) 開園時間

開園時間	7:00～19:00
保育標準時間	7:00～18:00
保育短時間	9:00～17:00
時間外保育	18:00～19:00

### (4) 教育・保育内容

教育保育目標達成のために、子どもたちが楽しく様々な体験が出来るように以下のように実践に努めた。

1. 運動あそび	サーキットあそび・マットあそび・トンネルくぐり・ボール遊び・玉入れなど体を十分に動かし、歩く・しゃがむ・くぐる・跳ぶ・平衡感覚など運動能力を高める。
2. 外遊び	年齢に合った固定遊具（土管くぐり・滑り台・階段など）で思いきり体を動かして遊び、外気浴や日光を浴びることで睡眠の質や免疫機能を高める。
3. 散歩	探索活動を十分に経験しながら、子ども一人ひとりの指差しによる発見に対し、保育者がそれを汲み取り代弁しながら一緒に共感し自然物や動植物などに興味や関心を持たせる。
4. サンサン Room	発育・発達に必要な運動あそび（足指・体幹・視覚など）に楽しく参加しながら、体幹やバランス、注意力などの運動能力を高める。

<p>5. わくわく Room (作品展示会)</p>	<p>指先の発達を促すための玩具(握る・ひっぱる・破く・ちぎる・紐に通す・積む・移すなど)を遊びの中に取り入れるところから始め、指先や綿棒などの小さい点描遊び、タンポや筆などの大きい点描遊び、後半は線あそびに繋げ、絵画あそびを楽しむ。</p>
<p>6. 絵本の読み聞かせ</p>	<p>絵本は、子どもの想像力、共感力、感受性を身に付けるなど、心の栄養として、さらには集中力や語彙力が身に付くなど言語環境の一つとして子どもの生活に欠かせないものとし保育者の専門性をいかしながら読み聞かせを行う。</p>
<p>7. 月刊絵本のプレゼント</p>	<p>愛着形成を促し、親子で絵本を楽しみながら応答的なかわりを増やす効果や、聞く力や話す力を育てることなどをあげ、令和元年度からの月刊絵本のプレゼントを継続する。</p>
<p>8. 食育活動</p>	<p>野菜の栽培(プランター栽培)、食育だより5回発行、食育活動(ふりかけづくり、さつまいもの茶巾しぼり、カップ寿司作りなど)献立の展示、レシピ配布、クックパットにレシピを掲載する。</p>
<p>9. なかよしふれあい Day</p>	<p>親子のふれあいやあそびやベビーマッサージ、産後の体のケアや子育てのヒントに繋げる講話を川口太陽先生を講師に迎え、保護者に必要な情報や子どもの成長の喜びを伝え合い、安心して我が子と向き合えるように子育ての手助けを目標に行う。</p>

<p>10. サンサンスマイル教室</p>	<p>子育て真っ最中の、ママの応援企画。 トータルフィットネスコーディネーターの川口太陽先生を講師にお招きして、体を楽しく動かしながら運動機能からのメッセージを受け止め、産後の自分自身を大切に、いきいきと子育てができるように支援する。</p>
<p>11. ふれあい運動会</p>	<p>0～1歳児を主体とした運動のプログラムの他に、職員と一諸に体操や運動あそび、親子ピクスで親子のふれあいや親同士の親睦を深める内容で行う。</p>
<p>12. 乳幼児突然死症候群予防</p>	<p>午睡中、0歳児は目視で5分間隔、1歳児は10分間隔で呼吸を確認し、睡眠チェックリストに記録している。 *0歳児は午睡チェックセンサー「ルクミー」を活用し（体位を自動で記録し、うつ伏せ寝や体動停止の場合は異常音になる）二重チェックを行う。</p>
<p>13. 電子掲示板</p>	<p>園での子どもの様子や行事の様子などを写真や動画で電子掲示板に配信し、登降園時に玄関で見ることができる。また、子育てサロンの講座のお知らせや子育ての情報の案内板としても利用。</p>
<p>14. ホームページ開設</p>	<p>ホームページを開設し、園の紹介や案内だけではなく、子育て支援の情報配信やサンサンRoom・わくわくRoomなどのコスモスルームの様子もわかるようにした。また、在園している保護者が見られる「保護者のページ」を設け、園で過ごしている子どもの様子をスマホ対応で見られるようにした。</p>

### (5) 外部講師の指導状況など

指導内容	講師名	指導回数
サンサン Room	川口 太陽	月 1 回 10:00～10:30 0 歳児 10:30～11:00 1 歳児
わくわく Room	田中 則子	月 2 回 10:00～10:30 0 歳児 10:30～11:00 1 歳児
子育てサロン	佐藤 浩子	毎週水曜日・金曜日 13:30～14:30 子育て世代者

川口 太陽先生

- ・発育に必要な運動遊び・感覚あそびなどの指導
- ・子育ての悩み相談や発達の支援
- ・フィットネスコーディネーターとして職員の身体のメンテナンスなどを行う

田中 則子先生

- ・遊びからはじまる絵画指導（指先の発達を促す手作り玩具など）
- ・点画から線画への楽しい絵画指導（作品のまとめとして作品展示会を行う）
- ・絵画指導の講師（園内研修）

佐藤 浩子

- ・子育ての講座、ママのリフレッシュ講座
- ・子育て育児相談等

### (6) 実施した主な行事

※身体測定・誕生会・避難訓練は毎月 1 回行います。

	行 事
4 月	わくわく Room・保育参観
5 月	こどもの日お楽しみ会・わくわく Room・内科健診・サンサン Room
6 月	わくわく Room・サンサン Room・安心教室・歯科健診・総合避難訓練
7 月	七夕お楽しみ会・サンサン Room・わくわく Room・なかよしふれあい Day・夏祭り・個人面談週間
8 月	個人面談週間・サンサン Room・わくわく Room
9 月	サンサン Room・わくわく Room
10 月	ふれあい運動会・わくわく Room・内科健診・ハッピーハロウィン Day
11 月	わくわく Room・サンサン Room・保育参観・歯科健診・スマイル教室
12 月	わくわく Room・サンサン Room・クリスマスお楽しみ会
1 月	お正月お楽しみ会・わくわく Room・サンサン Room・安心教室
2 月	豆まきお楽しみ会・わくわく Room・総合避難訓練・サンサン Room・個人面談週間
3 月	ひな祭りお楽しみ会・サンサン Room・わくわく Room

## 3 職務分担表

【別紙 1】

## 4 給食の実施状況

◎園児が食への興味・関心を持てるように下記のような食育活動を行った。

<p>1. 野菜の収穫～ 食べるまで (5月～8月まで)</p>	<p>プランターで野菜(きゅうり・トマト・なす・ピーマン)が生長するまでの様子を観察したり、収穫した野菜に触れたり、匂いを嗅いだり、食べたり、野菜の歌をうたったりして野菜に注目し、興味や関心をもたせた。</p>	
<p>2. 焼きそばの実演 (7月28日)</p>	<p>「夏祭り」の雰囲気づくりとして、焼きそばの屋台を作り、焼きそば作りの実演を楽しんだ。ソースの焦げる美味しい匂いやジューっという音に興奮しながら子どもたちは喜んで見ていた。給食では焼きそばを残さずに食べた。</p>	
<p>3. ふりかけ作り (11月16日)</p>	<p>保護者に協力依頼し、ヨーグルト飲料の容器を回収。子どもたちは、スプーンで白ごま、かつお節、塩昆布、昆布だし粉末を容器に入れる。給食の時間に白いご飯にふりかけて食べ、残りのふりかけは、各自で家に持ち帰る。保護者にもレシピを配布した。</p>	
<p>4. さつまいもの 茶巾絞り (1月5日)</p>	<p>「お正月お楽しみ会」で、栗きんとんの代わりに、さつまいもと煮りんごを混ぜたものをフリーザーパックに入れて、子どもたちがそれを良く揉み、サランラップで茶巾絞りにして食べた。</p>	
<p>6. カップ寿司作り (3月1日)</p>	<p>「ひな祭りお楽しみ会」で、ゼリーのカップを使ってカップ寿司を作って食べた。ゼリーカップにサランラップを敷き、桜でんぶ、錦糸卵、鮭ご飯、青のりの順に入れ、ラップを押さえて押して皿にひっくり返して完成。「きれいだね!」「カワイイね～」「おいしい!」と言いながら食べた。</p>	

◎給食の献立（離乳食）の展示をした。

◎手作りおやつは週5回提供した。

（職員を増やしたことにより提供回数を増やすことができた）

◎八戸市保育連合会東部地区保育園では、献立のレシピがクックパットで閲覧出来るようになった。

◎食育だよりは、年5回発行した。

## （1） 乳児

家庭で飲んでいるミルクを園でも使用した。補完食（離乳食）の場合、初めての食材は家庭で口にしているかどうか確認してから取り入れている。その子の月齢や補完食の進み具合を考慮し、喫食状況を連絡帳や口頭で知らせ、食べた量は画像でも伝えたりした。家庭と園で連携をとりながら食材の幅を広げスムーズに補完食が進むようにした。

玄関に離乳食の展示も行った。

## （2） 0～1歳児

完全給食に加え、10時と15時のおやつを実施した。

## 5 健康管理の実施状況

### （1） 園児

①毎月身体測定を行い、計測値は身長体重測定値に記入。

②毎月園だよりを発行し、健康管理や感染症などの注意を促した。

③健康診断

ア 小児科

年2回（5月18日・10月26日）園嘱託医による内科健診を実施した。健診当日、欠席の園児は後日受診し、全園児の健康管理に努めた。

イ 歯科健診

年2回（6月19日・11月20日）園嘱託医による歯科健診を実施した。健診当日、欠席の園児は後日受診し、全園児の健康管理に努めた。

④アレルギー児への対応

園児全員に対し調査を行いアレルギーのある園児に対してはかかりつけの病院の診断結果を提出してもらい、それらを職員全員で共有している。

⑤R5年度 新型コロナウイルス感染による休園 無し

〃 感染した園児 2名

〃 感染した職員 4名



## ⑥新型コロナウイルスを含む感染症対策

- ・玄関での手指消毒（アルコール消毒）
- ・登園時の検温・健康観察（園児・保護者・職員）＊園児は登園から降園までに5回検温
- ・来訪者・見学者などの検温及び来客記録
- ・1時間に1回以上の換気
- ・1日2回以上 保育室ドア、手すり、玄関ドア、窓、テーブル、タブレット、手の触れる場所の拭き掃除 ＊スリッパは使用するごとに消毒（次亜塩素酸水、アルコール）
- ・空気清浄器…加湿、除菌、消毒
- ・使用済みのおもちゃ、運動用のマット・用具、保育室のマット・パーテーション・じゅうたん、午睡用布団の消毒
- ・ハンドソープでの手洗い励行
- ・園日より等で、各家庭に免疫力を高めるために規則正しい生活とバランス良い食事のお知らせとお願い。
- ・食洗機・食器乾燥機・哺乳瓶殺菌庫を使用。

### （2） 職員

- ①(財) 八戸市総合健診センターによる健康診断を年1回（10月）に実施した。
- ②毎月1回、専門業者に依頼し、『赤痢菌・サルモネラ菌・病原性大腸菌（O-157）』の検査を給食担当、0歳児担任が実施した。

## 6 非常災害危険防止等防災訓練の実施状況

### （1）避難訓練

- ・月1回必ず、地震・火災の避難訓練を実施。（模擬消火訓練）
- ・その他、台風などの災害による避難訓練を実施。
- ・6月30日に1回目の総合避難訓練（通報訓練・避難訓練・消火訓練）を実施した。
- ・2月9日に2回目の総合避難訓練（通報訓練・避難訓練・消火訓練）を実施した。

#### ■不審者対策訓練

年2回6月と2月に実施。

不審者役が園舎の回りをうろうろと動き回り、事務室の防犯カメラで不審者の場所を追跡しながらトランシーバーで保育室へその状況を伝え、園児を安全に誘導し避難させる。

また、ブラインドを閉めて部屋の中が見えないようにし、刺す股や、ネットランチャー、警棒などの防犯用具を完備しながら、子どもたちの命と安全を守る訓練をした。

#### ■救命救急法講習

外部研修に2名参加した。

園に手動式人工呼吸器を設置している。

## 7 地域団体・施設・住民と実施した交流事業

新型コロナウイルス感染予防のため、実施しておりません。

## 8 研修

### (1) 職員の外部研修会への参加状況

日時	研修名	主催	場所	職種内訳
R5.5.7	食で変わる心と体	良庵 松本圭央里	八戸市ユートリー 8階	栄養士 1名
R5.6.26	救命救急法講習会	八保連	八戸市消防本部 5F	保育士 1名
R5.7.31	食品衛生講習会	八戸市 保健所	八戸市総合福祉会館	主任保育士 1名 調理師 1名
R5.10.14	食育・アレルギー対応	八保連	八戸市総合福祉会館 2F	調理師 1名 栄養士 1名
R5.11.20	救命救急法講習会	八保連	八戸市消防本部 5F	保育士 1名
R6.1.14	食育・アレルギー対応	八保連	Zoom 研修 (自宅)	調理師

### (2) 園内研修

実施日	
R5 6月19日	絵画指導について No.1
7月12日	食事における保育者の関わり方と着目点
7月14日	疲れた体と心のメンテナンス
8月9日	給食施設の衛生管理について
11月2日	気になる子についての対応 ・ 絵画指導 No.2
12月15日	ハラスメントについて
12月26日	不適切保育の未然防止及び発生時の対応・子どもの人権について
1月22日	アレルギー症状とエピペンの使い方 (練習用で実践)

## 9 教育実習生、看護実習生、受け入れ状況

### ・看護実習生の受け入れ

八戸高等看護学院 実習生5名

### ・教育実習生の受け入れ

八戸学院大学短期大学部幼児保育学科 1年生 1名

(R6年1月29日、1月31日)

## 10 実施した施設設備

### (1) 施設の改築・修繕(100万以上)

工事日	内容	金額(円)
令和6年3月31日	乳児室クッションシート貼り工事	1,198,395

### (2) 固定資産物品(10万以上)の購入

購入日	内容	金額(円)
令和5年4月13日	スマートフォン	123,553
令和5年7月10日	避難車	118,910

## 11 苦情処理受付状況

苦情の該当なし